

平成 2 8 年度 9 月 補正 予算

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

平成28年度9月補正予算の主要項目

1 ふくい創生・人口減少対策の充実

- ・ 本県が連続して「幸福度日本一」となった背景や市町ごとの魅力、特徴などを紹介するパンフレットを作成し、U・Iターンを促進
- ・ 都市部のミレニアル世代(2000年以降に成人となる世代)に対して、U・Iターン求人情報を発信

2 「高速交通開通アクション・プログラム」の推進

- ・ 北陸新幹線三駅(芦原温泉駅、南越駅、敦賀駅)の周辺整備を促進するため、支援制度を創設 ※駅名は仮称
- ・ 福井城址を核としたまちづくりに向けて、玄関口となる福井鉄道電停の改修に対して支援
- ・ 永平寺大野道路の開通記念キャンペーンの実施

3 福井ふるさと元気宣言の実現

- ・ 本格生産に向けた「ポストこしひかり」のブランド化
- ・ 次世代航空機用の炭素繊維基材や積層・成形技術の研究開発
- ・ 水月湖「年縞」を教育・観光に活用するための年縞研究展示施設の建築工事に着手
- ・ 高志中学校・高等学校における給食施設の整備

4 公共事業の増額

- ・ 福井港丸岡インター連絡道路や福井駅付近連続立体交差事業などの実施により31億円の増

平成28年度9月補正予算案の規模

一般会計の9月補正予算の規模

47億円

この結果、一般会計の予算現計

4,911億円 (対前年度比1.1%)

(単位:億円、%)

会計	28年度			27年度 9月現計 (億円) ②	伸び率 (%) ①/②
	当初予算 (億円)	9月補正 (億円)	9月現計 (億円)①		
一般会計	4,864	47	4,911	4,858	1.1
特別会計	151	1	152	126	20.7
企業会計	369	—	369	356	3.5
計	5,384	48	5,432	5,340	1.7

1 ふくい創生・人口減少対策の充実

幸福ふくい魅力プロモーション事業(13百万円)【主要事業P1】

あらかじめ、
幸せだったらいいな。



【幸福度日本一ふくいキャッチコピーとロゴマーク】

- 「幸福度日本一」を全国に広めるため、本県が連続して日本一となった背景や市町ごとの魅力・特徴などを発信

○ 県外における認知度向上のために

県外へのPR

- ・ 幸福度日本一の背景にある暮らしや文化等を紹介するパンフレットの作成
- ・ 全国的な総合月刊誌への掲載

【評価の高い指標】

- ・ 子どもの学力・体力
- ・ 充実した子育て支援
- ・ 働く女性の割合
- ・ 正規雇用の割合 など



背景にある
暮らし、文化など
を全国へ紹介

○ 県内における幸福度日本一の浸透のために

県民へのPR

- ・ 幸せを感じる行事や風習などを集めた「福井しあわせ歳時記（仮称）」の作成

【行事、風習の例】



金崎宮 花換まつり



ごぼう講



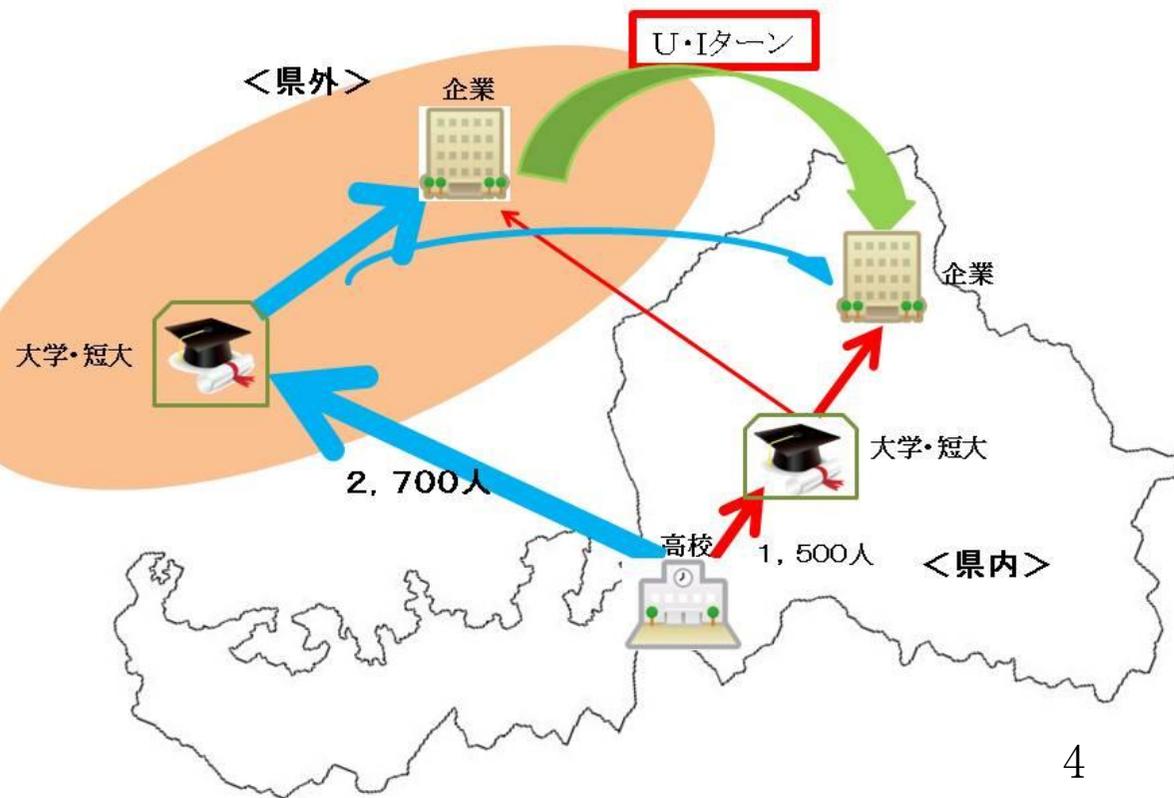
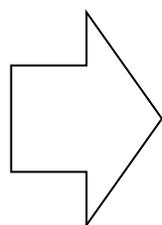
半夏生の鯖

ミレニアル世代U・Iターン促進事業 (7百万円) 【主要事業P1】

- 「子育て世帯の移住幸福度日本一」をアピールし、結婚や子育てを控えた都市部のミレニアル世代（2000年以降に成人となる世代）のU・Iターンを促進

事業のターゲット

福井県出身者のうち、
県外企業に就職している20代を
中心とした社会人



若者や女性に魅力的な企業のU・Iターン求人 の開拓、情報発信

- ◆ 子育て応援モデル企業、全国大手企業の
県内事業所等のU・Iターン求人の開拓
- ◆ 求人情報誌の作成
 - ・本県の暮らしやすさやU・Iターンしキャリアアップ
している若手社員の紹介等も掲載

「福井で働き方を変えよう！」 Uターンフェア・Uターンキャンペーンの開催

- ◆ 求人開拓した企業等の出張説明会を開催
- ◆ 年末年始の特急電車や高速バス内における
PR
 - ・「子育て世代の移住幸福度日本一」を紹介

2 「高速交通開通アクション・プログラム」の推進

北陸新幹線三駅周辺整備推進事業（制度創設）【主要事業P2】
市内循環鉄道の整備調査事業（3百万円）【主要事業P2】

福井県高速交通開通アクション・プログラム

「新幹線駅の拠点機能強化と地域公共交通の革新」

交通の革新を進める鍵＝新幹線駅における交通拠点機能の強化

広域的な交通の拠点となり、
福井県の第一印象を
向上させる駅周辺整備

**新幹線駅
周辺整備を支援**

県

支援

実施主体

あわら市

芦原温泉駅

越前市

南越駅

敦賀市

敦賀駅

※駅名は全て仮称

鉄道を軸とした
コンパクトなまちづくり

**循環鉄道整備の
可能性を調査**



(イメージ)

「永平寺大野道路」開通記念キャンペーン(仮称)事業 (6百万円) 【主要事業P2】

○来春の永平寺大野道路の全線開通により、県内の主要な都市が高速道路によって結ばれることから、これを契機として、県・市町が一体となった記念のキャンペーンを展開

平成28年10月～
平成29年2月

平成29年(3～8月) 開通記念キャンペーン

メディア・旅行
会社への営業

県外サービスエリア
出向宣伝

開通記念イベント

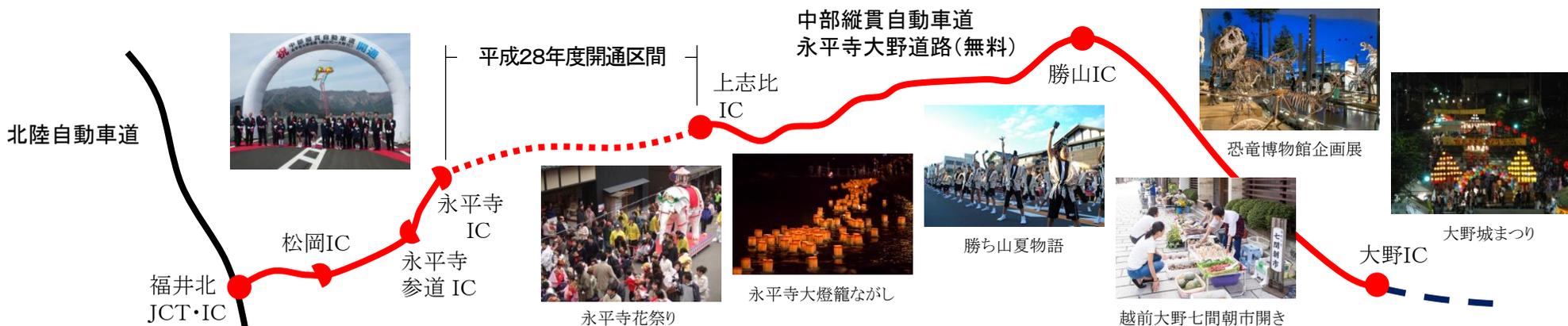
- 開催時期
全線開通時
- 開催場所
大野市

特別イベント

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■開催時期
平成29年5月頃 ■開催場所
永平寺町 | <ul style="list-style-type: none"> ■開催時期
平成29年7月頃 ■開催場所
勝山市 |
|--|---|

高速道路ETC限定乗り放題プラン(①関西・中京⇒県内、②県内周遊)

市 町 等 連 携 イ ベ ン ト



泰澄白山開山一千三百年記念事業（7百万円）【主要事業P2】

○泰澄大師の白山開山から1300年にあたる平成29年に向けて、ゆかりの市町・団体と協力し、泰澄大師と白山に関連する観光・文化資源を活かした誘客活動を展開

平成28年度

出向宣伝

県外に白山開山1300年をPR

■開催場所

- ・ 県外サービスエリア
- ・ 県外の物産展 など

白山パネル展

県内に白山開山1300年を周知

■開催場所

- ・ 県内ショッピングセンター
- ・ 県内文化施設 など

平成29年度

白山眺望ポイント整備

- 美しい白山を眺望できる視点場を県内に3箇所程度整備

越前の秘仏特別公開

- 公開時期 平成29年10月～11月
- 公開場所 泰澄ゆかりの寺院 等

白山開山1300年記念展

- 平成29年秋に県立歴史博物館で開催

バスツアー

- 泰澄ゆかりの地をめぐるバスツアーを実施



木造 泰澄及二行者坐像
(文化庁所蔵)



越知山からの白山眺望

市 町 ・ 観 光 連 盟 等 イ ベ ン ト

3 福井ふるさと元気宣言の実現

中高一貫校給食施設整備事業（145百万円）【主要事業P4】

○高志中学校・高等学校の生徒への給食を平成30年1月から開始することとし、ランチルームや厨房など学校給食に必要な施設を整備

中学生

- ・270名全員がランチルームにおいて一斉に給食



ランチルームイメージ

高校生

- ・ランチルームに高校生用の200席を用意
- ・給食メニューのほか、うどんやカレーなどを提供



高校生の配膳カウンターイメージ

特色

- ・できたての温かさ
- ・アレルギー対応
- ・高校生にも給食メニューを提供
- ・ランチルームを学習室として有効活用

「年縞」活用推進事業（99百万円）【主要事業P5】

○水月湖「年縞」を教育・観光に活用するため、実物展示をメインとした年縞研究展示施設の建築工事に着手



【年縞研究展示施設の外観イメージ】

年縞研究展示施設の建設工事

<整備概要>

- ・ 7万年分の歴史を刻む水月湖年縞4.5mを直線的に展示
- ・ 環境に配慮し、県産材を活用
- ・ 平成30年度開館予定
- ・ 総事業費 約14億8千万円



【年縞のスケール感を体感できる実物展示】

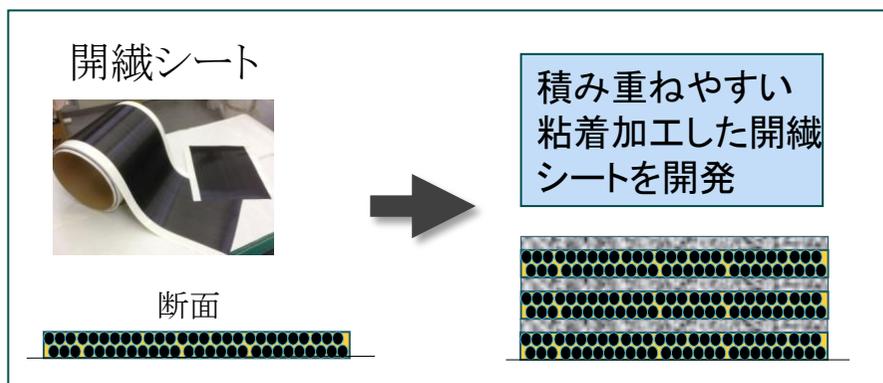
開織炭素繊維の新用途開発事業（14百万円）【主要事業P6】

- 本県独自の炭素繊維基材（開織シート）を用いた炭素繊維製品の市場を拡大をするため、量産技術の研究開発を実施し、県内企業の航空・宇宙、自動車分野等への参入を促進

① 航空機主翼・胴体向け開織シートの開発

（ドイツ航空宇宙センター(DLR)、JAXAとの共同）

平成28年度～平成30年度



航空機の翼や胴体に使用



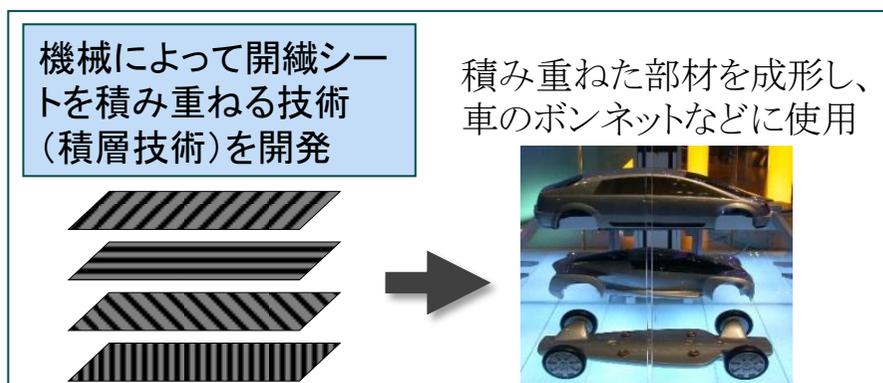
H31年度～ 実証化研究

約10年後 売上目標30億円

・・・使用箇所

② 独自の炭素繊維製品製造技術の開発

平成28年度～平成30年度



【多分野へ展開】

航空・宇宙

運輸・自動車

ライフサイエンス

一般機械

電気・エネルギー

H31年度～ 企業に技術普及

約10年後 売上目標40億円

「ポストこしひかり」ブランド化事業 (10百万円) 【主要事業P6】

○30年度の本格生産に向け、年内に1種を選抜し、「ポストこしひかり」にふさわしい名称を公募・決定することにより、PRと併せて本格的なブランド化をスタート

現地実証の様子



【5月：田植え】



【8月：育成状況】

平成28年度

- ・名称を公募により決定
- ・企業との共働によるPR活動
- ・首都圏の高級料理店やホテルに米を提供してPR

コシヒカリのふるさと福井が
生み出した新しいお米の
情報はこちらから



ポストこしブランド化営業部
福井 太郎
Fukui Tarou
〇〇株式会社
福井県〇〇〇
TEL 〇△-□〇△〇

【ポストこしひかり応援運動】
情報発信するQRコードを作成し、
協力企業の名刺等に貼付

平成29年度

- ・ロゴを制作
- ・テスト販売

平成30年度

- ・本格生産・販売

福井の宝「越前がに」グレードアップ事業（5百万円）【主要事業P6】

○越前がに漁の解禁に合わせ、カニ漁の操業風景等の動画を制作し、首都圏等において放映するなどPR活動を強化

11月6日(日)

- ・「越前がに」漁のダイナミックな様子を、上空および船上から撮影し、PRビデオを制作



【カニ漁の操業風景等】

11月6日(日)～12日(土)

- ・首都圏等においてビデオを放映し「越前がに」をPR
 - ・都内大型ビジョンでの放映
 - ・インターネットによる動画配信
 - ・アンテナショップ、物産展等において放映
- ・「越前がに」のタグにQRコードを付けて動画配信



【都内大型ビジョン】

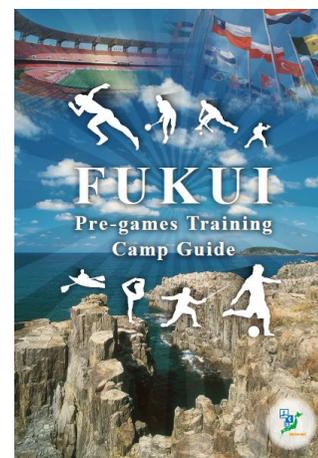


オリンピック東京大会事前キャンプ誘致広報事業（4百万円）【主要事業P9】

○2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会における事前キャンプの誘致活動（PR、視察受入等）を市町と協力して実施

【事前キャンプ誘致のための補助制度を創設】

事業内容	誘致PR	視察受入
実施主体	市 町	
補助率	1 / 2	
補助上限額	100万円	50万円



【FUKUI キャンプ候補地ガイド】



【2008年北京大会ギリシャ陸上チーム福井キャンプ】

現在まで

- ・本県パンフレット作成
- ・中央競技団体情報収集

平成28年10月～平成30年度

- ・市町ごとに誘致対象の競技・相手国を絞り込み
- ・PR活動・要請活動
- ・キャンプ地視察の受入

平成31～32年度

- ・誘致決定

⇒ キャンプ受入

誘致活動を加速